

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年7月31日（木）

2 発生日

令和7年4月下旬頃から同年6月27日（金）までの間

3 被害金

暗号資産 1,455万円相当

4 被害者

和歌山県西牟婁郡白浜町内居住 70代・男性

5 状況

令和7年4月下旬、被害者の携帯電話に片言の日本語を話す女性から突然電話があり、「暗号資産が今、高騰している。私が全て投資方法を指示するので、そのとおりパソコンの画面を操作すると絶対に利益が上がる。」「とりあえず10万ドルを用意できますか。あなたはVIP扱いになるし、あなたへの信用も高まり利益を上げやすくなる。」などと説明されました。

被害者は、その話を信用し、相手の女性から言われるがままに、暗号資産取引所のサイトに登録し、相手から勧められる暗号資産を複数回にわたり購入し、送金を繰り返したところ、サイトの画面上では利益が上がっているように表示されました。

その後、突然、携帯電話の警報音が鳴ったかと思うと、取引が自動的に停止されてしまいました。しばらくして、男性から電話があり、「700万円が不足して取引が停止してしまった。損害額は2,500万円になる。」などと言われたことから、おかしいと思い、詐欺の被害に遭っていることに気がつき、本日、当署に被害の届け出があったものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

有名人を騙って「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、見知らぬ人から「友達申請」や「必ず儲かる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受ければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。